

事務事業事後評価表

《基本情報》

事務事業の名称 【1】	小学校健康保険事業		所管課【2】	教育総務課
			評価者(担当者)	松野 和博
総合計画での位置付け 【3】	基本目標(章)	③人をはぐくむまちづくり		
	主要施策(節)	(1)学校教育の充実		
	施策区分 (市民意識調査結果)	<input type="checkbox"/> 【A】重点改善領域 <input type="checkbox"/> 【B】重点維持領域 <input type="checkbox"/> 【C】観察領域 <input type="checkbox"/> 【D】維持領域		
実施の根拠 (複数回答可) 【5】	<input type="checkbox"/> 市長公約 <input type="checkbox"/> 新市建設計画【 年度予定 : 金額 千円】			
	<input checked="" type="checkbox"/> 法令、県・市条例等【 学校保健安全法 】			
事業区分 【6】	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 義務的的事业 <input type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input type="checkbox"/> 施設の維持管理事業			
	<input type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 計画等の策定事務			
会計区分【7】	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別・企業会計【			款 10 項 2 目 1 細目 24

《事務事業の目的》

事務事業の実施背景(どのような問題又はニーズがあるのか) 【8】	児童及び職員の心身の健康の保持増進や安全な教育環境の整備を図るため、学校の施設及び設備並びに管理運営体制の整備充実、その他の必要な措置を講じる必要がある。
対象(誰、何に対して) 【9】	児童、学校職員
意図(どのような状態にしたいのか) 【10】	児童等の健康の保持増進を図ること、集団教育としての学校教育活動に必要な健康や安全への配慮を行うこと、自己や他者の健康の保持増進を図ることができるような能力を育成する。

《事務事業の概要》

事業期間【11】	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度									
	【 年度】 【 H17 年度から】 【 年度～ 年度まで】									
事業主体【12】	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> その他【									
実施方法【13】	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助金等交付 <input type="checkbox"/> その他【									
事務事業の具体的内容 【14】	就学時健康診断やX線精密検査等を実施し、児童等の健康の保持増進を図り、集団教育としての学校教育活動に必要な健康や安全への配慮を行う。									
	事務事業を構成する細事業【15】 <table border="1"> <tr><td>①</td><td>黄色い帽子事業</td></tr> <tr><td>②</td><td>就学時健康診断事業</td></tr> <tr><td>③</td><td>結核対策児童X線精密検査委託事業</td></tr> <tr><td>④</td><td>小学校健康保険事業</td></tr> <tr><td>⑤</td><td></td></tr> </table>	①	黄色い帽子事業	②	就学時健康診断事業	③	結核対策児童X線精密検査委託事業	④	小学校健康保険事業	⑤
①	黄色い帽子事業									
②	就学時健康診断事業									
③	結核対策児童X線精密検査委託事業									
④	小学校健康保険事業									
⑤										

《事務事業実施に係るコスト》

		H24年度決算	H25年度決算	H26年度決算	H27年度予算	全体計画
投入コスト	事業費(千円)	国庫支出金				
		県支出金				
		起債				
		受益者負担				
		その他				
		一般財源	21,136	21,658	20,943	22,662
	【16】 小計	21,136	21,658	20,943	22,662	0
	[再掲]臨時・非常勤職員人件費(千円)	0	0	0	0	
職人件費	職員人工数	0.42	0.13	0.17	0.17	
	職員の年間平均給与額(千円)	5,610	5,424	5,424	5,424	
	【17】 小計	2,356	705	922	922	
合計		23,492	22,363	21,865	23,584	

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H24実績	H25実績	H26実績	H27計画
① 黄色い帽子事業	小学1年生に黄色い帽子を配付し、安全教育に努める。	配付個数	個	579	565	597	570
② 就学时健康診断事業	次年度入学予定者に対し、健康診断を実施する。	健康診断票枚数	枚	685	658	590	590
③ 結核対策児童X線精密検査委託事業	X線精密検査を行い、結核対策に努める。	X線精密検査受診件数	件	7	4	8	20
④ 小学校健康保険事業	小学校における健康保険の取組を行う。						
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H24目標	H25目標	H26目標	H27目標
			H24実績	H25実績	H26実績	
1 特別支援学級在籍者数	特別支援学級に在籍する児童数	人	35	35	35	35
			59	65	59	
2 結核感染児童数	結核に罹患した児童数	人	0	0	0	0
			0	0	0	

《事務事業の評価》

評価項目		評価の視点	評価	評価の説明
妥当性 (判定) A	実施主体の妥当性【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体では実施できない事業か。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	新入生の登下校時の安全教育でも効果が高い黄色い帽子事業を廃止すれば、通学時の交通事故の発生等が危惧される。
	目的の妥当性【21】	税金を使って達成する目的か。また、市民ニーズの低下により役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】	事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる等の影響があるか。	<input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性 (判定) A	目標の達成度【23】	成果指標の目標値は達成できたか。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達成	
	成果向上の余地【24】	成果がもっと上がる余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性 (判定) A	コスト低減の余地【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	民間の活用の余地【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	子どもの学力や身体的状況の把握、結核感染予防等の市の取組は義務付けされおり、事業休止、廃止はできないことから、現状のまま継続する。
昨年からの見直し・改善状況【32】	特になし

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見【33】	児童の健康保持のうえでも重要な事業であり、法令に基づいた取り組みが求められる。	評価責任者 島崎賢二
------------------	---	---------------